



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月13日

上場取引所 東

上場会社名 日本コンクリート工業株式会社

コード番号 5269 URL <http://www.ncic.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 網谷 勝彦

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 今井 昭一

TEL 03-5462-1027

四半期報告書提出予定日 平成24年11月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	16,946	12.4	717	177.4	813	88.1	521	123.7
24年3月期第2四半期	15,072	△9.6	258	20.6	432	11.5	233	△12.7

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 365百万円 (661.0%) 24年3月期第2四半期 48百万円 (△86.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	10.75	—
24年3月期第2四半期	4.73	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	54,417	23,863	43.1
24年3月期	50,574	23,684	46.0

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 23,431百万円 24年3月期 23,247百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	3.50	3.50
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	4.50	4.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	36,000	5.6	1,600	78.8	1,750	49.0	1,100	88.8	22.67

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期2Q	51,377,432 株	24年3月期	51,377,432 株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	2,860,604 株	24年3月期	2,858,737 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期2Q	48,517,901 株	24年3月期2Q	49,300,099 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続きは終了しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(四半期連結損益計算書)	6
(四半期連結包括利益計算書)	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報等	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災からの復興需要等を背景に、緩やかな回復基調にありましたが、中国等の海外経済の減速感が強まるにつれ、生産・輸出への影響が懸念され、景気下振れリスクが高まりました。

当社グループを取り巻く環境は、パイル需要が堅調に推移するとともに、ポール需要も底堅く推移しましたが、建設市場における受注環境は依然として厳しい状況にあり、また、一部工事において着工が遅延する等の不安定要素もありました。

このような環境のもと、当社グループは、中期経営計画の基本方針である「コア事業の基盤強化」、「事業領域の拡大」、「技術開発力の強化」、「コスト削減」等の諸施策を実施してまいりました。

当第2四半期連結累計期間の業績は、基礎事業およびコンクリート二次製品事業が、ともに前年同四半期比増収となった結果、売上高は、169億46百万円（前年同四半期比12.4%増）となりました。一方、損益面につきましても、生産・施工面での改善・改革を進めコスト削減に努めた結果、営業利益7億17百万円（前年同四半期比177.4%増）、経常利益8億13百万円（前年同四半期比88.1%増）、四半期純利益5億21百万円（前年同四半期比123.7%増）となり、前年同四半期比大幅増益とすることが出来ました。

セグメント別の概況は次のとおりであります。

①基礎事業

基礎事業については、Hyper-ストレート工法による受注が増加したことなどにより、売上高は91億37百万円（前年同四半期比10.4%増）となりました。セグメント利益は生産・施工面での改善効果等により2億92百万円（前年同四半期はセグメント損失51百万円）となりました。

②コンクリート二次製品事業

コンクリート二次製品事業のうち、ポール製品については、スマートフォンの普及拡大や建替え需要等により、通信向けを中心に堅調に推移しました。一方、土木製品については、一部復興事業による増加もあり、親杭パネルやRCセグメントが増加しましたが、PC-壁体やNJ軽量高欄等が減少しました。これらの結果、コンクリート二次製品事業の売上高は78億9百万円（前年同四半期比15.0%増）、セグメント利益は10億31百万円（前年同四半期比13.8%増）となりました。

(2) 財政状態の分析

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末比（以下「前期末比」といいます。）38億42百万円増の544億17百万円となりました。

流動資産は前期末比43億1百万円増の248億9百万円、固定資産は前期末比4億58百万円減の296億7百万円となりました。

流動資産増加の主な要因は現金及び預金の増加によるものであり、固定資産減少の主な要因は投資有価証券の減少によるものであります。

負債合計は、前期末比36億63百万円増の305億53百万円となりました。

流動負債は前期末比33億90百万円増の210億90百万円、固定負債は前期末比2億72百万円増の94億63百万円となりました。

流動負債増加の主な要因は電子記録債務の増加によるものであり、固定負債の増加の主な要因は、社債及び長期借入金増加によるものであります。

純資産合計は、前期末比1億78百万円増の238億63百万円となりました。

主な要因は、四半期純利益の計上によるものであります。

以上の結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の46.0%から43.1%となりました。

キャッシュ・フローの状況の分析

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物は、前期末比44億50百万円増の65億80百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、47億35百万円（前年同四半期は3億11百万円）となりました。

これは主に、税金等調整前四半期純利益の計上8億3百万円、減価償却費の計上5億60百万円及び仕入債務の増加38億69百万円等の資金増加要因が、たな卸資産の増加9億77百万円及び未払金の減少額7億85百万円等の資金減少要因を上回ったことによります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、1億86百万円（前年同四半期は2億16百万円）となりました。

これは主に有形固定資産の取得による支出が2億55百万円あったことによります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、98百万円（前年同四半期は2億8百万円）となりました。

これは主に長期借入による収入12億97百万円及び社債の発行による収入3億92百万円等の収入が、短期借入金の純減少額5億49百万円及び長期借入金の返済8億67百万円等の支出を上回ったことによります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

最近の業績動向を踏まえ、平成24年5月15日に公表いたしました通期の連結業績予想及び配当予想を修正いたしました。詳細につきましては、本日（平成24年11月13日）公表いたしました「業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、この変更による損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,130,603	6,580,740
受取手形及び売掛金	11,394,370	10,866,312
商品及び製品	3,231,848	3,714,180
仕掛品	1,037,759	1,510,278
原材料及び貯蔵品	838,719	861,039
その他	1,914,033	1,316,791
貸倒引当金	△39,102	△39,919
流動資産合計	20,508,232	24,809,423
固定資産		
有形固定資産		
土地	13,411,350	13,424,882
その他(純額)	4,935,307	4,724,989
有形固定資産合計	18,346,657	18,149,871
無形固定資産		
	146,261	152,074
投資その他の資産		
投資有価証券	7,949,143	7,696,336
その他	3,705,542	3,640,221
貸倒引当金	△80,839	△30,626
投資その他の資産合計	11,573,846	11,305,930
固定資産合計	30,066,765	29,607,877
資産合計	50,574,998	54,417,300

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,593,049	6,831,749
電子記録債務	—	5,631,173
短期借入金	4,220,000	3,670,111
1年内返済予定の長期借入金	1,554,285	1,784,285
未払法人税等	71,078	330,542
引当金	431,705	500,547
その他	2,829,721	2,342,200
流動負債合計	17,699,841	21,090,611
固定負債		
社債	290,000	480,000
長期借入金	3,044,285	3,245,013
引当金	350,940	356,380
負ののれん	29,334	14,843
その他	5,475,767	5,367,057
固定負債合計	9,190,329	9,463,296
負債合計	26,890,170	30,553,907
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,658,569	3,658,569
資本剰余金	1,580,489	1,580,491
利益剰余金	12,348,655	12,699,312
自己株式	△682,163	△682,724
株主資本合計	16,905,551	17,255,649
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,381,137	1,215,451
土地再評価差額金	4,960,885	4,960,885
その他の包括利益累計額合計	6,342,023	6,176,336
少数株主持分	437,252	431,407
純資産合計	23,684,827	23,863,393
負債純資産合計	50,574,998	54,417,300

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	15,072,540	16,946,629
売上原価	13,028,725	14,439,379
売上総利益	2,043,815	2,507,250
販売費及び一般管理費	1,785,150	1,789,739
営業利益	258,665	717,510
営業外収益		
受取利息	25,136	16,443
受取配当金	61,385	62,729
負ののれん償却額	25,765	15,130
持分法による投資利益	65,638	16,206
受取賃貸料	95,080	91,740
その他	36,284	46,058
営業外収益合計	309,290	248,309
営業外費用		
支払利息	72,607	64,788
減価償却費	26,836	22,969
その他	36,042	64,583
営業外費用合計	135,487	152,342
経常利益	432,468	813,478
特別利益		
固定資産売却益	—	7,777
特別利益合計	—	7,777
特別損失		
固定資産除却損	1,523	9,123
投資有価証券評価損	20,432	8,664
ゴルフ会員権評価損	14,400	—
特別損失合計	36,355	17,787
税金等調整前四半期純利益	396,113	803,468
法人税、住民税及び事業税	53,954	325,656
法人税等調整額	105,999	△53,750
法人税等合計	159,953	271,906
少数株主損益調整前四半期純利益	236,159	531,562
少数株主利益	3,134	10,225
四半期純利益	233,024	521,337

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	236,159	531,562
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△177,559	△163,598
持分法適用会社に対する持分相当額	△10,524	△2,088
その他の包括利益合計	△188,083	△165,686
四半期包括利益	48,075	365,875
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	44,940	355,650
少数株主に係る四半期包括利益	3,134	10,225

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	396,113	803,468
減価償却費	701,947	560,086
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△8,962	△49,396
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△5,281	5,609
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△10,255	△11,755
工事損失引当金の増減額 (△は減少)	22,130	74,987
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	9,283	5,440
受取利息及び受取配当金	△86,521	△79,172
支払利息	72,607	64,788
持分法による投資損益 (△は益)	△65,638	△16,206
固定資産売却損益 (△は益)	—	△7,777
固定資産除却損	1,523	9,123
売上債権の増減額 (△は増加)	1,893,935	528,058
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△1,943,815	△977,171
仕入債務の増減額 (△は減少)	192,204	3,869,873
債権流動化未収入金の増減額 (△は増加)	△186,521	193,174
前払年金費用の増減額 (△は増加)	△81,155	△48,236
未払金の増減額 (△は減少)	△330,761	△785,241
その他	△204,828	615,368
小計	366,003	4,755,019
利息及び配当金の受取額	104,009	85,505
利息の支払額	△71,288	△63,428
法人税等の支払額	△86,804	△42,022
営業活動によるキャッシュ・フロー	311,920	4,735,074
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△145	△15
有形固定資産の取得による支出	△341,147	△255,300
有形固定資産の売却による収入	1,200	9,750
無形固定資産の取得による支出	△3,321	△26,088
投資不動産の賃貸による収入	92,382	84,456
その他	34,321	595
投資活動によるキャッシュ・フロー	△216,709	△186,601
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	—	△549,888
長期借入れによる収入	1,000,000	1,297,870
長期借入金の返済による支出	△907,142	△867,142
社債の発行による収入	—	392,404
社債の償還による支出	△130,000	△130,000
自己株式の取得による支出	△17	△340
配当金の支払額	△123,382	△170,413
リース債務の返済による支出	△46,760	△47,361
その他	△1,489	△23,464
財務活動によるキャッシュ・フロー	△208,793	△98,336
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△113,582	4,450,136
現金及び現金同等物の期首残高	1,834,020	2,130,603
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,720,438	6,580,740

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第2四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日）

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	基礎事業	コンクリート 二次製品事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	8,279,912	6,792,628	15,072,540	—	15,072,540
セグメント間の内部売上 高又は振替高	854	—	854	△854	—
計	8,280,766	6,792,628	15,073,395	△854	15,072,540
セグメント利益又は損失 (△)	△51,964	907,143	855,178	△596,513	258,665

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△596,513千円には、セグメント間取引消去720千円、及び各報告セグメントに配分していない全社費用△597,233千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	基礎事業	コンクリート 二次製品事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	9,137,616	7,809,013	16,946,629	—	16,946,629
セグメント間の内部売上 高又は振替高	934	—	934	△934	—
計	9,138,550	7,809,013	16,947,564	△934	16,946,629
セグメント利益	292,505	1,031,980	1,324,486	△606,975	717,510

(注) 1. セグメント利益の調整額は、全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第2四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日）

該当事項はありません。